SBFの全体像

それぞれの国や地域で顧客中心主義・現場主義のもと 5リージョンで事業展開を行っています

サントリーホールディングス

サントリー食品インターナショナル（SBF）※

	事業概要	主要商品	従業員数（2018年12月末現在）	主な事業会社名（事業開始年）
日本事業 **JAPAN**	「サントリー天然水」「BOSS」などのロングセラーブランドを強みとして、茶、果汁、炭酸飲料など幅広い飲料ポートフォリオを有しています。また自動販売機や給茶機、ウォーターサーバーなど、総合飲料サービス事業を展開しています。		9,682人	サントリーフーズ（株）（1972年） サントリービバレッジソリューション（株）（2016年） サントリービバレッジサービス（株）（2013年） （株）ジャパンビバレッジホールディングス（2015年） サントリーフーズ沖縄（株）（1997年） サントリープロダクツ（株）（2009年）
欧州事業 **EUROPE**	長年にわたって現地で愛されているブランドを中心に飲料事業を行っています。フランスの「Orangina」や英国の「Lucozade」「Ribena」を始め、炭酸飲料「Schweppes」など幅広いポートフォリオを展開しています。		3,798人	Orangina Schweppes Holding B.V.（2009年） Lucozade Ribena Suntory Limited（2014年）
アジア事業 **ASIA**	清涼飲料事業と健康食品事業を行っています。清涼飲料事業はベトナム・タイ・インドネシアで合弁会社を設立し、それぞれの飲料市場のニーズに合わせて事業を行っています。健康食品事業では、タイを中心に、滋養ドリンク「BRAND'S Essence of Chicken」等を製造・販売しています。		6,963人	Suntory Beverage & Food Asia Pte. Ltd.（2011年） BRAND'S SUNTORY INTERNATIONAL CO., LTD.（2011年） PT SUNTORY GARUDA BEVERAGE（2011年） Suntory PepsiCo Vietnam Beverage Co., Ltd.（2013年） Suntory PepsiCo Beverage（Thailand）Co., Ltd.（2018年）
オセアニア事業 **OCEANIA**	清涼飲料事業とフレッシュコーヒー事業を行っています。清涼飲料事業では、Frucor Suntoryがエナジードリンク「V」などのブランドを中心とした飲料事業を、フレッシュコーヒー事業ではSuntory Coffeeが自社で豆を選定・購買・焙煎し、販売まで一貫して行っています。		1,208人	FRUCOR SUNTORY NEW ZEALAND LIMITED（2009年） FRUCOR SUNTORY AUSTRALIA PTY. LIMITED（2009年） SUNTORY COFFEE INTERNATIONAL（2018年）
米州事業 **AMERICAS**	ペプシコ社との合弁会社であるPepsi Bottling Venturesを通じて、ノースカロライナ州を中心とした北米でボトリング事業を行っています。また北米エリアを中心に新しいビジネス探索を推進していきます。		2,324人	Pepsi Bottling Ventures LLC（1999年）

※従業員数（2018年12月末現在）167人